

高信頼性ICタグ

紙文化からの脱却

昔から、現場作業で大事なことは、現場データをきちんと記録すること、また速やかに報告することではないでしょうか。そのために、紙は重要な媒体で、この重要性は今後とも変わることはありません。

いくら自動化が進んでも、紙による報告は当面とても大事でこれを除外して現場作業はありえません。また、紙による文化を度外視して自動化はありえません。一方、安全性、効率化、自動記録への飽くなき探究はすすんでいきます。

ひとつの手段としてはRFIDの活用が考えられますが、それも使用トラフィックとの兼ね合いで、ソフト開発もあり、投資対効果が強く求められていきます。

紙文化からの脱却は誰でも考えることですが、バリアはまた高いのも事実です。そこで重要なのは、いかに簡単にソフト開発ができるかではないでしょうか。(株)R&Vがご提案する高信頼性タグも使い易いソフトをいかに簡便に作れるかが普及のポイントと思っています。